



〔管理者・保全団体〕畑谷区

ポイント

「亀ノ子」（別名「たらたら清水」）は、山辺町の12の銘水のうち、九番水として人気がある。以前は比較的目立たない湧水であったが、昭和20年に、当地出身の永田亀之介氏が整備し、氏にちなんだユーモラスな亀の像にちなみ「カメノゴ」と呼ばれ、親しまれていた。平成10年に再整備されて以来、固定ファンも増え、水汲みに訪れる人も多い。五番水には同じく亀の像がある「萬年水」もある。別名の「たらたら清水」のいわれは、湧水量が少なく「たらたら」としか流れていないからだと言われる。



アクセス

 (北緯38.247111°、東経140.193389°)

山形市から、国道286号線、国道348号線、県道17号線を「県民の森」方面へ西に進む。「県民の森」に入り、「大沼」を右手にみながら、更に1kmほど進むと、道路右側待避帯に「たらたら清水」の標識とともに「亀ノ子」がある。

待避帯には車2～3台駐車可能であるが、往來の車両には十分注意が必要である。

